

# 第61回 四国中学校総合体育大会 大会要項



令和5年7月29日(土)・30日(日)、  
8月2日(水)～6日(日)、8日(火)・9日(水)

主催 四国中学校体育連盟・香川県教育委員会・徳島県教育委員会  
高知県教育委員会・愛媛県教育委員会・高松市教育委員会  
丸亀市教育委員会・徳島市教育委員会・鳴門市教育委員会  
高知市教育委員会・松山市教育委員会・今治市教育委員会

後援 香川県中学校長会・徳島県中学校長会・高知県中学校長会  
愛媛県小中学校長会・当該競技四国統括団体・当該競技開催県新聞社  
当該競技開催県放送局

主管 香川県中学校体育連盟・徳島県中学校体育連盟  
高知県中学校体育連盟・愛媛県中学校体育連盟  
香川県開催競技団体・徳島県開催競技団体  
高知県開催競技団体・愛媛県開催競技団体

# 第61回 四国中学校総合体育大会

## 一 般 要 項

- 1 期 日 令和5年7月29日(土)・30日(日)、8月2日(水)～6日(日)、8日(火)・9日(水)
- 2 会 場 四国4県各競技会場(下記一覧表参照)
- 3 実施競技 17競技
- 4 参加者 各県大会を経て選抜された代表チーム及び個人
- 5 競技別会場

競技名	性別	期日	会 場	開場時刻	競技開始	専門部長会	監督会議
陸上競技	男女	5・6	愛 ニンジニアスタジアム	5日 8:30 6日 7:30	5日 13:00 6日 9:30	5日 10:00	
水泳競技	男女	6	香 香川県立総合水泳プール	6日 7:30	6日 9:20	5日 13:00	
バスケットボール	男女	5・6	香 高松市総合体育館	5日 8:00 6日 8:30	5日 12:00 6日 9:30	5日 10:30 6日 12:00	5日 11:00
サッカー		4・5 6	香 香川県総合運動公園 サッカー・ラグビー場	4日 8:30 5日 8:30 6日 8:30	4日 11:00 5日 10:00 6日 10:00	4日 9:00	4日 9:00
ハンドボール	男女	8・9	徳 鳴門大塚スポーツパーク アミノバリューホール	8日 8:30 9日 8:30	8日 12:00 9日 9:30	8日 9:30	8日 11:00
軟式野球		4・5 6	高 高知県立春野総合運動公園野球場 高知市総合運動場野球場	4日 7:00 5日 7:30 6日 7:30	4日 13:00 5日 9:30 6日 9:30	4日 11:00	4日 11:00
体操競技	男女	5・6	徳 鳴門大塚スポーツパーク アミノバリューホール	5日 8:30 6日 9:00	6日 12:10	5日 9:40	紙面開催
新 体 操	男	5	徳 鳴門大塚スポーツパーク アミノバリューホール	5日 8:30	5日 11:50		
	女	5	愛 愛媛県総合運動公園体育館	5日 8:30	5日 10:50	4日 15:10 5日 15:10	4日 15:40
バレーボール	男女	5・6	愛 松山市総合コミュニティ センター体育館	5日 9:00 6日 7:45	5日 11:00 6日 9:00	5日 13:30	5日 9:30 10:00 11:30 13:00
ソフトテニス	男女	5・6	愛 今治市営スポーツパーク テニスコート	5日 8:00 6日 8:00	5日 11:30 6日 9:30	5日 9:30	5日 10:30 6日 8:45
卓 球	男女	5・6	高 高知県立県民体育館	5日 8:00 6日 8:00	5日 11:30 6日 9:00	5日 9:30	
バドミントン	男女	5・6	高 高知県立春野総合運動公園 体育館	5日 8:00 6日 8:00	5日 12:00 6日 9:30	5日 10:00	5日 11:00
ソフトボール	男女	5・6	香 丸亀土器川公園	5日 8:00 6日 7:00	5日 11:00 6日 9:00	5日 9:30	5日 10:00
柔 道	男女	7/29 ・30	徳 鳴門大塚スポーツパーク アミノバリューホール	29日 8:00 30日 7:30	29日 12:00 30日 9:30	29日 9:20 30日 7:50	29日 10:50 30日 8:50
剣 道	男女	2・3	愛 愛媛県武道館	3日 8:00	3日 9:30	2日 11:00	3日 8:45
相 撲	男	2	高 高知県立春野総合運動公園 相撲場	2日 8:00	2日 10:00	1日 15:00	2日 9:00
テ ニ ス	男女	5・6	徳 大神子病院しあわせの里 テニスセンター	5日 8:30 6日 8:30	5日 13:30 6日 10:30	5日 12:00	5日 12:30

6 練習会場、時間（原則として競技会場をあてる。また、近い県から順番に時間帯を割振る。）

県名	練習日	競技名	県名	練習時間帯
香川 県	5日	水泳競技	香川・徳島・愛媛・高知	11:00～15:00
	5日	バスケットボール	香川	9:00～9:30
			徳島	9:30～10:00
			愛媛	10:00～10:30
			高知	10:30～11:00
4日	サッカー	香川・徳島・愛媛・高知	8:30～9:30	
5日	ソフトボール	香川・徳島・愛媛・高知	8:00～10:30	
徳島 県	8日	ハンドボール	徳島	9:00～9:30
			香川	9:30～10:00
			高知	10:00～10:30
			愛媛	10:30～11:00
	5日	体操競技	徳島・香川・高知・愛媛	13:30～15:30
	6日			10:00～12:00
	5日	新体操（男子）	徳島	9:30～10:10
	29日	柔道	徳島・香川・高知・愛媛	8:10～11:10
30日	7:40～9:10			
5日	テニス	徳島・香川・高知・愛媛	9:00～12:00	
6日			9:00～10:00	
高知 県	4日	軟式野球	高知	8:15～8:45
			香川	8:55～9:25
			愛媛	9:35～10:05
			徳島	10:15～10:45
	5日	卓球	高知・香川・愛媛・徳島	8:00～11:00
	6日			8:00～8:50
	5日	バドミントン	高知・香川・愛媛・徳島	9:00～11:00
6日	8:20～9:20			
1日	相撲	高知・香川・愛媛・徳島	11:00～17:00	
愛媛 県	5日	陸上競技	愛媛・高知・香川・徳島	補助競技場 8:30～17:00
	6日			補助競技場 7:30～17:00
	4日	新体操（女子）	愛媛	11:00～12:00
			高知	12:00～13:00
			香川	13:00～14:00
			徳島	14:00～15:00
	5日	バレーボール	愛媛・高知・香川・徳島	第1試合 10:00～10:45
				第2試合 10:30～12:00
				第3試合 12:00～13:30
第4試合 13:30～15:00				
5日	ソフトテニス	香川・徳島・愛媛・高知	団体戦出場者 9:00～10:30 個人戦出場者 12:30～16:00	
2日	剣道	愛媛・高知・香川・徳島	14:00～17:00	

- 7 専門部長会・監督会 原則として、競技開始前に各会場で行う。
- 8 表彰 団体1～3位（学校に賞状） ※1位には優勝杯（持ち回り）、個人に賞状  
個人1～3位（個人に賞状）
- 9 参加賞 各県の選手及びマネージャーに配布する。
- 10 申込締切 令和5年7月29日（土） 9時30分  
申込は各県事務局を経て、大会事務局で集約する。その後、各県開催競技に分け、各県事務局が持ち帰る。
- 11 大会事務局 香川県高松市上福岡町 714-1 高松市立玉藻中学校内  
香川県中学校体育連盟  
TEL 087-837-9127  
FAX 087-837-9126
- 12 競技別事務局 徳島県徳島市中前川町 3-16 徳島市徳島中学校内  
徳島県中学校体育連盟  
TEL 088-653-8338  
FAX 088-623-3176
- 高知県高知市八反町 1-8-14 高知市立城北中学校内  
高知県中学校体育連盟  
TEL 088-824-5968  
FAX 088-824-5968
- 愛媛県松山市市坪南 1-1-20 松山市立椿中学校内  
愛媛県中学校体育連盟  
TEL 089-958-8499  
FAX 089-958-9258



## 競 技 要 項

### 【 総 則 】

- 1 競技は本年度各競技協会・連盟及び（公財）日本中学校体育連盟の各競技部が定める規則に準じて行う。
- 2 合同チームの編成については、四国中学校体育連盟「複数校合同チーム編成規程」に則る。  
また、拠点校部活動については、四国中学校体育連盟「拠点校部活動参加規程」に則る。
- 3 引率者及び監督
  - (1) 引率者及び監督は、出場チームの代表者・校長・教員・部活動指導員とする。
  - (2) 大会では、外部指導者（コーチ）をおくことができる。外部指導者（コーチ）は、出場校の校長が認めた者とし、必ず外部指導者（コーチ）証【各県で使用の物】を身に付けること。また、次の二点を遵守すること。ただし、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、該当しない。
    - ① 当該校以外の中学校教職員は、外部指導者（コーチ）になれない。
    - ② 同一人が複数校の外部指導者（コーチ）になれない。【水泳競技・体操競技・新体操・卓球を除く。】
  - (3) 四国総体の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。
- 4 個人情報の取扱い（利用目的）

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、四国中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手は、これに同意する。
- 5 組合せ
  - (1) 団体戦は、県代表1チームについてはフリー抽選。県代表2チーム以上の競技は、左右のゾーンに振り分ける。また、各県の1位が1回戦で対戦しないように配慮する。
  - (2) 個人戦は、各県の個人順位または、強い順によりゾーン配分して組み合わせる。
  - (3) 申込書には必ず順位を明記すること。
- 6 参加料  
参加選手一人につき2,000円とする。（マネージャーを除く。）
- 7 備 考
  - (1) 各競技本部は、環境状況（気温、湿度、風速、輻射熱等）を十分に把握し、適宜水分補給、休憩等をとるようにすること。  
【環境省熱中症予防情報サイト】 URL <http://www.wbgt.env.go.jp/>
  - (2) 各競技本部は、自然災害等による事故防止のため、常に最新の気象情報の収集に努め、活動途中の降雨及び落雷等の気象の変化に対しては、選手等の健康及び安全面を最優先し、各県大会本部と協議の上、適切な措置を講じること。  
高松地方气象台 : TEL 087-867-6112  
URL <https://www.jma-net.go.jp/takamatsu/>  
徳島地方气象台 : TEL 088-656-9549  
URL <https://www.jma-net.go.jp/tokushima/>  
高知地方气象台 : TEL 088-822-8883  
URL <https://www.jma-net.go.jp/kochi/>  
松山地方气象台 : TEL 089-941-6293  
URL <https://www.jma-net.go.jp/matsuyama/>
  - (3) 屋外競技については、落雷の予兆があった場合は、速やかに活動を中止し、危険性がなくなると判断されるまで安全な場所に避難するなど、選手の安全確保を最優先事項として常に留意すること。

# 【陸上競技】

## 1 参加規程

### (1) 種目

男子 (18 種目) 学年種目：1 年 100m・2 年 100m・3 年 100m  
1 年 1500m・2 年 1500m・3 年 1500m  
共通種目：200m・400m・800m・3000m・110mH・4×100m リレー  
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・四種競技

女子 (14 種目) 学年種目：1 年 100m・2 年 100m・3 年 100m  
1 年 1500m・2 年 1500m・3 年 1500m  
共通種目：200m・800m・100mH・4×100m リレー  
走高跳・走幅跳・砲丸投・四種競技

### (2) 資格

各県 1 種目 4 名とする。ただし、リレーは各県 2 チームとする。

### (3) 制限

1 人の出場は 2 種目以内とする。ただし、リレーは除く。

## 2 競技規則

(1) 競走競技の予選通過は、各組 3 着 + 2 とする。

ただし、1500m・3000m は、予選を行わず 16 名で決勝を行う。

(2) 得点は、1 位 8 点・…・8 位 1 点とし、学校対抗とする。

(3) ナンバーカードは、各県に配番された番号を明記し、各県で準備する。

香川 (オリーブ) 1～150 徳島 (イエロー) 201～350

高知 (ピンク) 401～550 愛媛 (オレンジ) 601～750



↑ ※ ナンバーカードの割り振りは男子から行い、男女込みの通し番号とする。

16 ※ ナンバーカード下部に県名を入れる。

cm ※ ナンバーカードは、胸と背に確実に付けること。ただし、跳躍種目については、胸か背のいずれかでよい。

← 24cm →

(4) スパイクのピンは、全天候用の 9 mm 以下とする。(走高跳は 12 mm 以下)

(5) 招集所において、競技で使用するシューズの靴底の厚さを計測する。世界陸上競技連盟 (WA) 規則第 143 条 (テクニカルルール第 5 条 = TR5) を確認し、規定内のシューズを履いて出場すること。規定外のシューズを履いて出場することはできない。

(6) 申込は各県委員長がとりまとめ、申込一覧表 (様式 A) と学校別申込表 (様式 B) 及び県中学 (最高) 記録一覧表 (様式 C) をそろえて、開催県委員長に申し込むこと。

## 3 競技方法

学校対抗及び種目別選手権

#### 4 競技日程

〈第1日目〉

トラック競技				
No	性別	種目		時刻
1	女	800m	予選	13:00
2	男	800m	予選	13:20
3	女	四種100mH	2組	13:50
4	男	四種110mH	2組	14:10
5	女	200m	予選	14:30
6	男	200m	予選	14:45
7	女	1年1500m	決勝	15:00
8	男	1年1500m	決勝	15:15
9	男	3000m	決勝	15:30
10	女	200m	決勝	15:50
11	男	200m	決勝	16:00
12	女	800m	決勝	16:10
13	男	800m	決勝	16:20

フィールド競技				
No	性別	種目		時刻
1	男	走高跳	決勝	13:00
2	女	走幅跳	決勝	13:00
3	女	砲丸投	決勝	13:00
4	女	四種走高跳		15:00
5	男	走幅跳	決勝	15:00
6	男	四種砲丸投		15:30

開会式	実施しない
-----	-------

〈第2日目〉

トラック競技				
No	性別	種目		時刻
1	女	100mH	予選	9:30
2	男	110mH	予選	9:45
3	男	400m	予選	10:10
4	女	1年100m	予選	10:25
5	女	2年100m	予選	10:35
6	女	3年100m	予選	10:45
7	男	1年100m	予選	10:55
8	男	2年100m	予選	11:05
9	男	3年100m	予選	11:15
10	女	100mH	決勝	11:30
11	男	110mH	決勝	11:40
12	女	1年100m	決勝	11:50
13	女	2年100m	決勝	12:00
14	女	3年100m	決勝	12:10
15	男	1年100m	決勝	12:20
16	男	2年100m	決勝	12:30
17	男	3年100m	決勝	12:40
18	女	四種200m	2組	12:50
19	男	四種400m	2組	13:00
20	男	400m	決勝	13:10
21	女	2年1500m	決勝	13:30
22	女	3年1500m	決勝	13:40
23	男	2年1500m	決勝	13:50
24	男	3年1500m	決勝	14:00
25	女	4×100mR	決勝	14:20
26	男	4×100mR	決勝	14:30

フィールド競技				
No	性別	種目		時刻
1	男	四種走高跳		9:30
2	女	四種砲丸投		9:30
3	男	棒高跳	決勝	10:00
4	女	走高跳	決勝	11:30
5	男	三段跳	決勝	12:00
6	男	砲丸投	決勝	12:00

開会式	実施しない
-----	-------

# 【水 泳 競 技】

## 1 参加規程

### (1) 種 目

種 目	男 子	女 子
自 由 形	50 100 200 400 1500	50 100 200 400 800
平 泳 ぎ	100 200	100 200
バ タ フ ラ イ	100 200	100 200
背 泳 ぎ	100 200	100 200
個 人 メ ド レ ー	200 400	200 400
メ ド レ ー リ レ ー	4×100	4×100
リ レ ー	4×100	4×100

### (2) 資 格

各県1種目2名，リレーは2チームとする。

### (3) 制 限

1種目2名，1人2種目以内。ただし，リレーは除く。

## 2 競技規則

(1) レースは，すべて決勝とする。

(2) スタートは，1回とする。

(3) 優勝団体の決定法

種目ごとに1位8点・2位7点・3位6点……8位1点（ただし，リレー種目は，1位16点・2位14点・3位12点……8位2点）とし，得点の順にしたがって決定する。総合得点と同じ場合は，次の順にしたがって決定する。

- ① リレーによる得点の多い団体
- ② 入賞者の多い団体（ただし，リレーは4人とする。）
- ③ 1位の数の多い団体
- ④ 2位の数の多い団体（以下，3位・4位……の順で）

## 3 競技方法

団体対抗及び種目別選手権

全中大会のリハーサルを兼ねるため，例年との変更あり（専門委員長会議で周知）

#### 4 競技日程

開始式 9:00~

1	女子	400m	個人メドレー	決勝	9:20
2	男子	400m	個人メドレー	決勝	
3	女子	800m	自由形	決勝	9:40
4	男子	1500m	自由形	決勝	9:55
5	女子	50m	自由形	決勝	10:20
6	男子	50m	自由形	決勝	
7	女子	200m	自由形	決勝	10:30
8	男子	200m	自由形	決勝	
9	女子	200m	バタフライ	決勝	10:45
10	男子	200m	バタフライ	決勝	
11	女子	200m	背泳ぎ	決勝	11:00
12	男子	200m	背泳ぎ	決勝	
13	女子	200m	平泳ぎ	決勝	11:15
14	男子	200m	平泳ぎ	決勝	
15	女子	4×100m	リレー	決勝	11:40
16	男子	4×100m	リレー	決勝	

#### 【昼食】

17	女子	100m	バタフライ	決勝	12:50
18	男子	100m	バタフライ	決勝	
19	女子	100m	自由形	決勝	13:00
20	男子	100m	自由形	決勝	
21	女子	100m	背泳ぎ	決勝	13:10
22	男子	100m	背泳ぎ	決勝	
23	女子	100m	平泳ぎ	決勝	13:20
24	男子	100m	平泳ぎ	決勝	
25	女子	200m	個人メドレー	決勝	13:30
26	男子	200m	個人メドレー	決勝	
27	女子	400m	自由形	決勝	13:45
28	男子	400m	自由形	決勝	
29	女子	4×100m	メドレーリレー	決勝	14:20
30	男子	4×100m	メドレーリレー	決勝	

終了式 15:00~

# 【バスケットボール】

## 1 参加規程

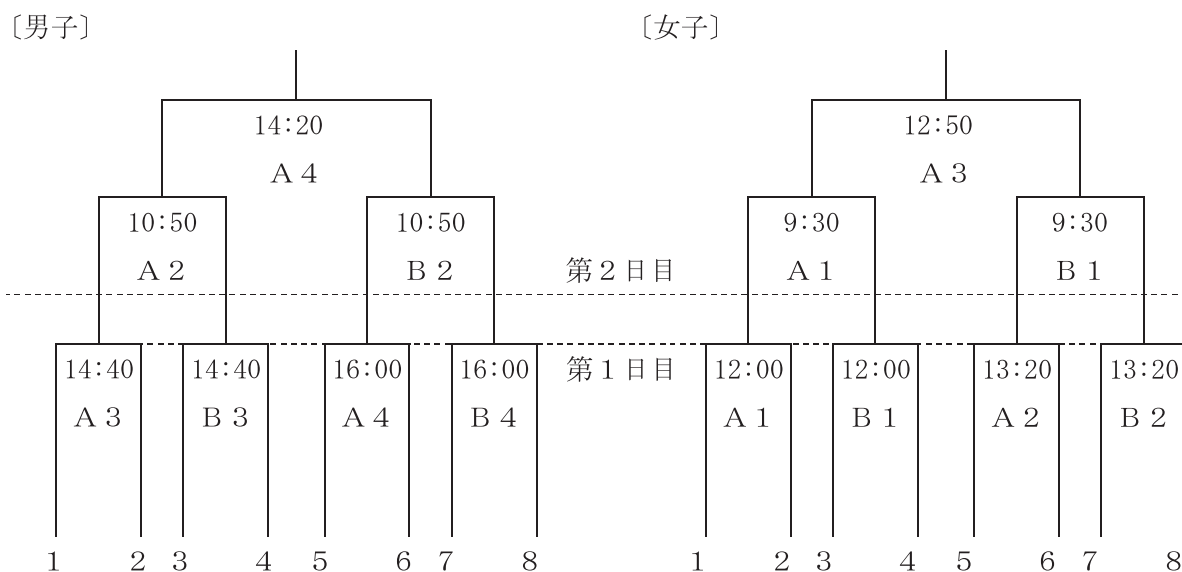
各県男女各2チームとする。

## 2 競技規則

- (1) (公財)日本バスケットボール協会「2023 バスケットボール競技規則」による。
- (2) ベンチは組合せ番号の小さいチームが、コートからオフィシャル席に向かって右側とする。
- (3) メンバー票の提出は必要ない。ただし、メンバーの変更がある場合は、「変更届」を監督会議で提出する。大会前日までに変更が明らかな場合は、データでブロック長までに送付すること。(スコアシート入力のため)
- (4) ユニフォームの色は、組合せ番号の小さいチームが淡色を着用する。2020年4月から施行されている(2020年11月11日更新)JBAユニフォーム規則に従い、ユニフォームの番号は「0から99・00」までのいずれかの番号のものを着用すること。
- (5) 前のゲームのハーフタイムでは、次のゲームのチームが3分前まで練習をしてもよい。
- (6) ベンチに入れる者は、登録された選手15名以内と、引率責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名の合計19名以内とする。
  - ① 引率責任者は、出場校の校長・教員(非常勤講師は除く)・部活動指導員とする。
  - ② コーチ・アシスタントコーチ(Aコーチ)は、校長の認めた者とする。
  - ③ マネージャーは、出場校の教員または生徒とする。
- (7) マンツーマン推進の精神に則り、ゾーンディフェンスは禁止とする。なお、最新版の推進関連規定(2023.5.1版)を適用する。

## 3 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。3位決定戦は行わない。
- (2) 組合せ



## 4 その他

開会式は行わないが、男子決勝戦の後に表彰式を行う。

# 【サッカー】

## 1 参加規程

各県2チームとする。

(公財)日本サッカー協会の女子加盟チーム選手は、在籍中学校または、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)に所属する中学校の生徒であれば、移籍を行うことなく、本大会に参加することができる。

## 2 競技規則

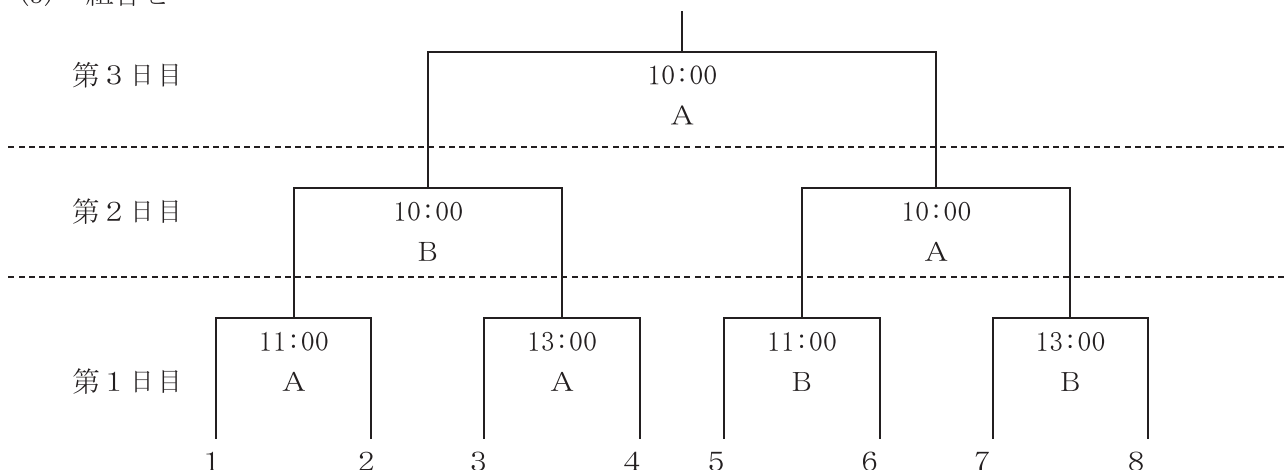
- (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則(当該年度)」による。
- (2) 選手登録は18名とし、試合開始前に最大限7名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、交代要員全員が、主審の許可を得て交代することができる。(一度退いた競技者は再び出場することはできない。)  
※ 登録(申込書)に変更がある場合は、監督会議にて「変更届」を16部提出すること。
- (3) テクニカルエリアを採用する。
- (4) 使用球は公認球(5号)とする。
- (5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができない。違反行為の内容によっては、大会の規律委員会で、それ以後の処置について決定する。各県大会における退場による出場停止処分の未消化分に関しては、四国大会でも適用される。
- (6) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。各県大会における警告の累積による出場停止の未消化分に関しては、四国大会では適用されない。

## 3 引率者及び監督

令和5年度全国中学校体育大会、第54回全国中学校サッカー大会要項に準ずるものとする。

## 4 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 試合時間は60分(30分ハーフ)とする。勝敗が決しないときは、10分間(5分ハーフ)の延長を行う。なお決しないときは、PK方式により勝敗を決定する。
- (3) 組合せ



## 5 その他

- (1) ユニホームは参加申込書に記入したもの。参加申込書類送付以降の変更は認められない。なお、背番号の変更も認めない。また、必ず正・副と異なる色のユニホーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を用意すること。
- (2) 審判員と同一色または類似色(黒または紺)のユニホームをシャツに用いることはできない。なお、ショーツとストッキングは黒または紺のみでも可とする。ゴールキーパーについても同様である。
- (3) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手番号を付けること。ショーツの番号については、付けることが望ましい。なお、番号は1番から99番までとする。
- (4) 雷発生の危険性が高い場合は、直ちに試合を中断し、その後の処置については、本大会の専門部で決定する。
- (5) 大会に関わるすべての者の感染症対策については、(公財)日本中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」等に従うこと。

# 【ハンドボール】

## 1 参加規定

- (1) 各県男女2チームとする
- (2) 選手15名以内、役員4名以内。  
(役員とは、監督1名、役員3名とする。当該校教職員及び部活動指導員であり、外部コーチは校長が認めた者でなければならない。)
- (3) 今大会の開催基準要項並びに、四国中体連発出の、複数校合同チーム編成規定、拠点校部活動参加規定、競技部が定める細則に則り参加すること。

## 2 競技規則

- (1) (公財)日本ハンドボール協会競技規則(当該年度規則)による。
- (2) 競技時間 25分-10分-25分
  - ① 延長戦は、準決勝戦までは第一延長のみとし、その後は7mTCとする。
  - ② 決勝戦は、正規で行い、決しない場合は7mTC(5人)とする。
- (3) ユニフォームは、コート上でCPとGKの4色が判別できるものを用意する。
- (4) 申込後の選手変更は、「変更届」に記入の上、監督会議前に本部に提出すること。
- (5) ボールは、(公財)日本ハンドボール協会検定球とする。
- (6) 本大会の使用球は<handballs playd without resin>仕様のため素手で使用することを推奨するが、両面テープは使用可とし、松ヤニ及び粘着スプレーの使用は不可とする。
- (7) 決勝戦はセンターコートで行う。

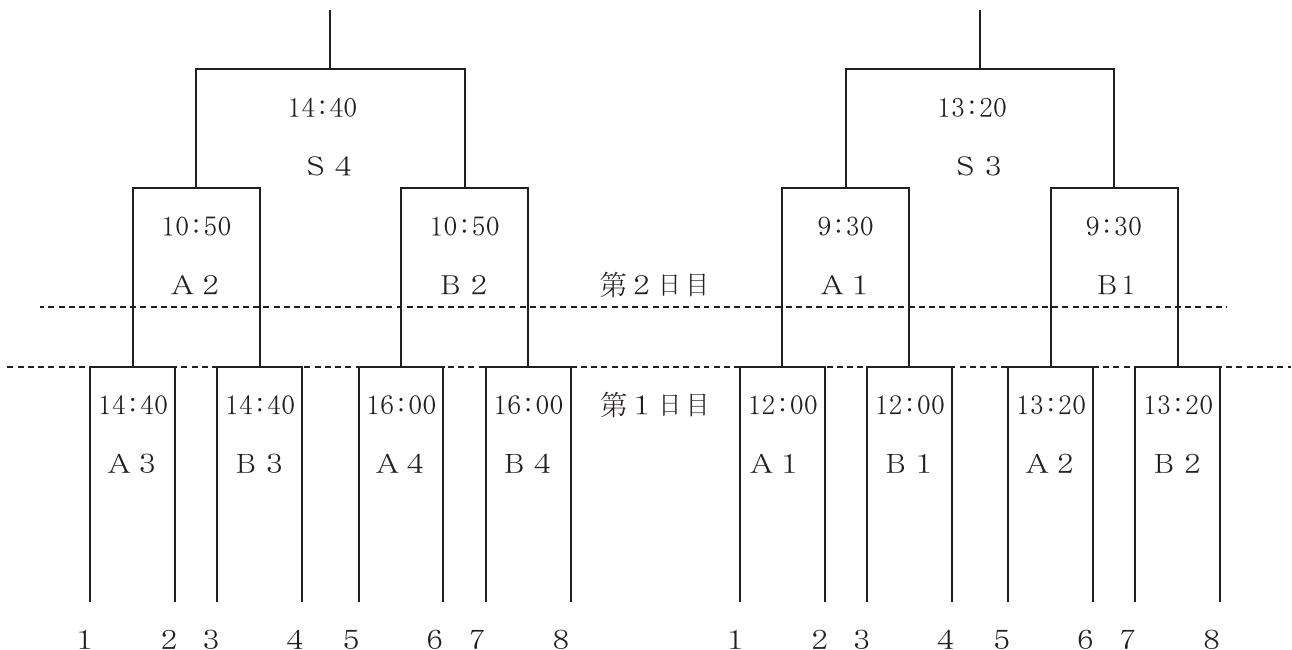
## 3 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 組合せ

鳴門大塚スポーツパーク アミノバリューホール

[男子]

[女子]





# 【軟式野球】

## 1 参加規程

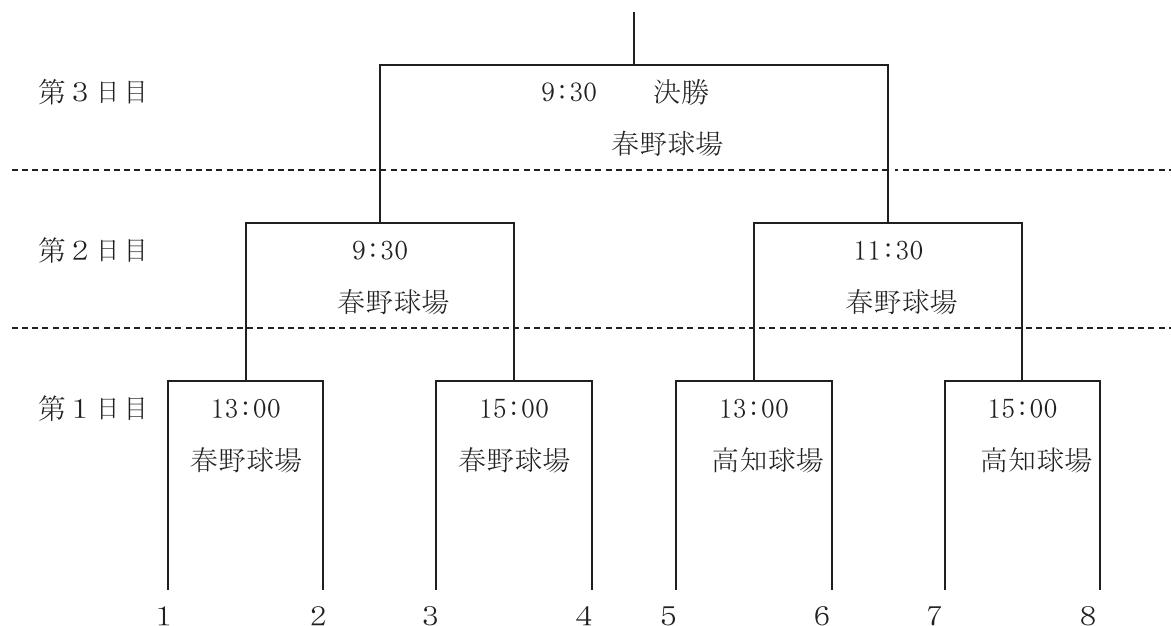
- (1) 各県2チームとする。
- (2) 1チームの編成は、監督（引率責任者）1名、選手18名以内（スコアラーを含む）とする。また、この他に教員を2名追加することができる。但し、外部指導者（コーチ）が入る場合は1名とし、計21名以内とする。なお、監督は背番号30、コーチは29番、28番をつけるものとする。

## 2 競技規則

- (1) 当該年度公認野球規則並びに当該年度（公財）全日本軟式野球連盟競技者必携及び別に定める大会特別規定による。
- (2) 使用球は、（公財）全日本軟式野球連盟公認M号球とする。
- (3) その他の使用器具は、（公財）全日本軟式野球連盟公認（JSBBの刻印）のものとする。

## 3 競技方法

- (1) 全試合トーナメント方式とし、各試合7回戦とする。
- (2) 7回を完了して同点の場合は、タイブレーク戦を行う。
- (3) 背番号は1～18とし、原則としてポジション別とする。
- (4) 組み合わせ



※ 春野球場＝高知県立春野総合運動公園野球場、高知球場＝高知市総合運動場野球場

※ 開会式は春野球場でのみ行う。参加チームは春野球場第1日目、第1試合の2チームとする。  
その2チームは代表旗を持参すること。

## 【大会特別規定】

### 【競技を行うにあたって】

- 1 チーム9名からの参加を認める。
- 2 得点差によるコールドゲームは適用しない。また、試合時間の制限は行わない。
- 3 天候等による大会実施の可否、試合の中断及び日程の変更は、大会本部で決定する。その際、会場を変更したり、ナイターで試合を行ったりする場合もある。
- 4 試合を行っているチームの行為が原因で、試合続行が不可能となるようなトラブルが発生した場合、起こしたチームが責任を負うべきであるから、そのチームを敗者とする。

### 【試合開始前】

- 5 監督に引率されたチームは、試合開始予定時刻1時間前までに会場に到着し、その旨を大会本部に申し出る。試合開始予定時刻になっても到着せず、何ら連絡がない場合は棄権とみなす。交通事情による到着遅延の場合は、大会本部で協議し、決定する。
- 6 打順表の提出は、その日の第1試合は試合開始予定時刻の40分前まで、第2試合以降は前の試合の4回終了までとする。ただし、第1試合の前に開会式がある場合は、本部で決定し、連絡する。監督と主将は打順表を持参し、登録原簿と照合ののち、前の試合の4回終了時に球審立ち会いのもと攻守を決定する。
- 7 シートノックについては以下の通りとする。
  - (1) 試合当日の最初の試合のみとするが、球場が変わった場合はこの限りでない。
  - (2) 時間は7分以内とする。状況によっては短縮または省略することもある。
  - (3) 監督・コーチ・登録選手の他に、3名の補助員（当該チーム生徒）をつけて行うことができる。
  - (4) 相手チームがシートノックをしている時はベンチから出ない。ただし、先発投手のブルペンでの投球練習は認める。
  - (5) マウンドは使用しない。
- 8 ベンチ入れ替わり時、シートノックの準備ができるまでの時間に、ベンチ前でキャッチボールや素振り、準備運動をすることは認める。

### 【試合中】

- 9 ベンチ内でのメガホン使用は、監督に限る。
- 10 選手以外は、コーチスボックスに入ることはできない。
- 11 投手（救援投手を含む）の準備投球数は初回に限り、7球以内（1分を限度）が許される。次回からは3球以内とする。また、正捕手の装具準備時において2球を過ぎる場合、予備捕手は立って捕球する。
- 12 熱中症予防のため、3回と5回終了時に3分間の給水タイムを設ける。また、5回終了時及び延長戦開始前にグラウンド整備を行う。なお、暑さ指数（WBGT）が31℃に達すると予想される場合については、2回、4回、6回裏終了時に給水タイムを設ける。その場合は4回終了時にグラウンド整備を行う。
- 13 熱中症予防のため、守備時間が長引いた場合、インニングの途中であっても給水タイムを設ける（20分を目安として本部で判断し、打者のプレイ完了後にタイムを設ける）。
- 14 監督が投手のところに行く回数制限について「投手のところに行く」とは、監督がタイムをとってグラウンドに出て、投手または投手を含む野手が集まっているところで指示を与える状態を指す。伝令を使うか、捕手または他の野手に指示を与えて直接投手のところに行かせた場合、投手の方からファールラインを越えて監督の指示を受けた場合も同じとする。

15 ボールデッドで改めてタイムをとる必要がない状態の時も、「14」と同じ行為であれば回数に数える。

## 【その他】

16 テーピングをする場合、露出する部分については肌の色に近いものを用いる。

17 日光が眩しい場合、サングラスの使用を認める場合がある。その際、必ず本部に確認をとること。

## 競技上の注意事項

- 1 選手の頭髪・身なり等は中学生らしく、試合中はもちろんのことスポーツマンらしい態度で大会に参加すること。
- 2 応援については、監督が責任をもつ。
- 3 応援団は次のことを守って応援すること。
  - (1) 応援はあくまで自チームの応援であって、野次など相手チームや選手が不快な思いをいただくような言動は禁止する。
  - (2) 太鼓等の鳴り物やブラスバンドの応援を認めるが、自チームが攻撃している場面での応援とする。自チームが守備側のときは、座っていることが望ましい。応援の切り替えは3アウト成立時とする。
  - (3) 紙吹雪・紙テープ・個人名を書いたのぼりを使うことは禁止する。
  - (4) 応援席を散らかさず、ゴミは持ち帰り、美化に心がける。
  - (5) 試合を妨害するような応援はしない。
  - (6) メガホンを使用してもよい。
  - (7) 笛（ホイッスル）は使用してもよいが、投手が投球動作に入ると同時に突然使用したり、使用をやめたりするなど投手の投球に影響を与えるような使用は慎む。また、四死球やワイルドピッチ・パスボールなどのときに、笛で盛り上げることをしないようにする。
  - (8) 拡声器や音響機器の使用は禁止する。
  - (9) 許可された場所以外にテントを張ることは禁止する。
  - (10) 動画を撮影することは認めるが、その動画を大会期間中にSNSに上げることは禁止する。
- 4 監督等の服装については、次の通りとする。
  - (1) 監督・コーチは選手と同じユニフォームを着用し、監督は30番、コーチは29番、28番の背番号をつける。
  - (2) 監督・コーチではない教員がベンチに入る場合は、平服（白いワイシャツまたはポロシャツが望ましい）に選手と同一の帽子とする。
  - (3) サングラスは使用しない。事情がある場合は大会本部の許可を得る。
- 5 背番号は、一桁までは原則としてポジションを示す数字であり、全員が続き番号であること。
- 6 試合開始・終了時の礼は両チームが同時に行う。また、相手チームと別に審判員に礼をすることはしない。
- 7 試合終了の挨拶をもってすべてを終了とし、速やかにベンチを空ける。ただし、応援席への挨拶は認める。
- 8 試合進行や大会運営の円滑化のため、次のことに留意する。
  - (1) 無用なタイムをとることを慎む。
  - (2) 先頭打者とベースコーチは攻撃前のミーティングには参加せず、駆け足で位置につく。
  - (3) 出塁した際、バッティング手袋をベースコーチに渡さず、自分のユニフォームのポケットの中に入れておく。走塁用手袋に変えるためにタイムをかけ、試合の進行を遅らせてはならない。
- 9 各チームの監督は、試合終了後に大会本部に連絡し、次の試合日程や連絡事項の確認を行うこと。

# 確認事項

## 1 ユニフォームの着用について

- (1) 見苦しくないように着用する。
  - ① 上着の裾を出さず、たるませずベルトが見えるように着用する。
  - ② パンツの裾はストッキングのふくらはぎの部分が見えるまで上げる。
  - ③ 肩の部分をたくし上げない。
- (2) ユニフォームの上着に個人名は入れない。また、ノースリーブの上着は認めない。
- (3) ストッキングについて次の通りとする。
  - ① 危険防止のため、アンダーソックスとストッキングの両方を着用する。
  - ② ハイカットストッキングは禁止する。

公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則には、「ユニフォームの袖の長さは両袖同一で、左袖に日本字またはローマ字による都道府県名を必ずつけなければならない。また、他のものをつけてはならない。」と記されている。本大会では特に規制はしないが、この規程に沿ったものを推奨する。

## 2 ユニフォーム以外の用具・装具等について

- (1) 用具・装具の使用は、以下に定められたもの以外は、公認野球規則及び競技者必携に定められたものを使用しなければならない。また、特に記載のない用具・装具等については原則使用禁止とする。
- (2) 使用を禁止するもの
  - ① リストバンドは使用できない。
  - ② 滑り止めスプレーは使用できない。
  - ③ 走者が出塁時に、一回り大きいサイズの走塁用手袋の使用はできない。
  - ④ マスコットバット、バットリング、鉄棒、公認球以外のボール等、試合で使用しないものの球場内への持ち込みは禁止する。
  - ⑤ レッグガード・エルボーガード・手甲ガードは原則使用禁止とする。事情により使用を希望する場合は、試合前（打順表提出時）に主催者・審判員に申し出て許可を得る。
- (3) 使用できるが、色等の指定があるもの
  - ① 打者・走者・守備時の野手の手袋の使用を認める。色は白・黒の一色とする。手袋とサポーターの一体型のものの使用も認める。
  - ② ヘルメットはSGマークのついたもので、チームとして色やデザインは同一のものを着用する。また、安全性が確保できないと判断されたもの（例：保護パット不装着、ひび割れ等）は使用できない。※フェイスガードつきヘルメットについては原則使用禁止とする。事情により使用を希望する場合は、試合前（打順表提出時）に主催者・審判員に申し出て許可を得る。
  - ③ スパイクのチーム内（指導者も含めて）での甲被カラーは、白または黒の一色とし、チームで統一すること。
  - ④ 木製バットは、黒色・ダークブラウン系、赤褐色系及び淡黄色系とし、木目を目視できるものとする。ただし、拙劣な塗装技術を用いていないものとする。
  - ⑤ アームスリーブは医療目的に限り、サポーターに準じて使用を認める。ただし、アンダーシャツと同色とする。

(4) 試合前（打順表提出時）に主催者・審判員に申し出て許可を得た場合に使用できるもの

- ① 医療目的でのサポーター（手首や指を固定、保護する目的のもの）の使用は認める。ただし、色は白・黒・ベージュの一色のものとする。
- ② 健康上の理由及び球場の条件によってサングラスの使用は認める。

### 3 その他の事項

(1) テントの設置については、スタンド（各ベンチより外野側は設営可）のみとし、それ以外へのテントの設営は禁止する。

(2) 試合前のグラウンドでのウォームアップに関して

- ① 登録メンバー（選手、監督、コーチ）と補助員3名のみとする。
- ② ユニフォーム着用者以外のグラウンド内への立ち入りを禁止する。ただし、第1試合チームは打順表の交換まではチームで統一されたTシャツも可とする（アンダーシャツのみは禁止する）。
- ③ グラウンドに出る際は、必ず着帽する。

(3) 補助員の服装は選手と同じユニフォームとするが、準備（用意）できない場合は練習用ユニフォームまたはチームTシャツでもよい。

(4) 教員が平服でベンチに入る場合は、緊急時対応（怪我等）以外、グラウンドに出ることができない（ノック等でグラウンドに出る場合はユニフォームを着用すること）。

(5) 試合中の控え選手のグラウンド内でのウォームアップは、攻守交代時に限り、ファウルグラウンドで外野の方向へのランニングを認める。

(6) スタンドでのまとまった応援は、ベンチよりも外野側で行うこととする。

### 4 野球規則、競技者必携に記載があるが、もう一度確認してもらいたいこと

(1) 7回を完了して同点の場合は、次の方法により勝敗を決定する。

- ① 延長戦は行わない。
- ② タイブレイク方式とする（勝敗が決するまで継続する）。

<タイブレイク方式>

継続打順で、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁の走者は順次前の打者とする。すなわち、0アウト1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、さらに継続打順で得点差が生じるまでこれを繰り返す。なお、規定によって認められる選手の交代は許される。

(2) 投手が手首や腕にサポーターなどを使用することは禁止する。テーピングについても投球時にボールに触れる部分と露出する部分については禁止する。

(3) 試合前のグラウンドでのハーフ打撃、フリー打撃は禁止し、トスバッティングまでとする。

(4) 次の試合の先発バッテリーに限り打順表の提出後、試合に差し支えないようにブルペンでの投球練習を許可する。

(5) 選手交代の申し出は、監督が行う。

(6) 投手の投球数は1日100球、大会期間中350球までとする（タイブレイク方式も含める）。ただし、投球数が100球に達した打者までは100球を超えて投球してもよい。また、大会期間中、350球に達した打者までは350球を超えて投球してもよい。※雨天等の順延のため、ダブルヘッダーとなった場合も、本規定を適用する。

(7) 用具・装具については、試合前に審判員または大会役員の確認に応じなければならない。

① 点検内容については、以下の通りとする。

(1) バット

- ① 金属疲労による「ひび」などがないか。
- ② へこみやくぼみ、亀裂はないか。
- ③ 木製バット以外の握りの部分は、市販のグリップテープ専用テープで止めてあるか。
- ④ グリップテープが摩耗していたり、剥がれたりしていないか。
- ⑤ エンドテープが剥がれていないか。
- ⑥ 金属バットは、J S B B公認のものであるか。
- ⑦ バットの規制がある場合は、規格外のものはないか。

(2) ヘルメット

- ① S Gマークがついているか。
- ② 両側にイヤーフラップがあるか。
- ③ 内側の保護パットがついているか。また、パットが固定されているか。
- ④ 亀裂や破損はないか。
- ⑤ チームとして、色やデザインが同一（同意匠）であるか。

(3) 捕手の装具

- ① マスク・レガーズ・プロテクターは、J S B B公認のものであるか。
- ② ヘルメット・マスクは、S Gマークがついているか（2023年度、マスクについては緩和）。
- ③ マスクにスロートガードが装着されているか。ただし、スロートガード一体型のマスクは装着しなくてよい。
- ④ マスク・レガーズ・プロテクター及びヘルメットに亀裂や破損はないか。
- ⑤ 捕手はファウルカップを装着しているか。
- ⑥ 予備捕手の装具についても、同様であるか。

(4) グラブ

- ① 「綴じ紐」の長さは、親指より長くないか。
- ② 投手のグラブについて
  - ア 縁取り・縫い糸を除き白色・灰色以外のものであるか。
  - イ 色がPANTONEの色基準14番よりも薄い色でないか。
  - ウ 縁取り、絞め紐・縫い糸を除くグラブ本体（捕球面・背面・網「ウェブ」）は1色であるか。また、そのグラブの色と異なった色のものを、グラブにつけていないか。

(5) 手袋

- ① 野球用の手袋であるか。
- ② 色は白・黒の単色であるか。

② 指摘を受けた時に補修することは認める。その場合、補修完了後、再度点検を受ける必要がある。

# 【体操競技】

## 1 参加規程

### (1) 団 体

各県1チームとする。県大会で優勝した学校・地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)を県代表とする。

チームは同一校4名と補欠2名をもって編成する。(最低構成人数は3名)

### (2) 個 人

県大会における個人総合成績上位4名が出場権を得る。

4名の中に団体チームの選手がいる場合、繰り上げとなる。

団体チームがない場合は、個人8名までの出場を認める。

## 2 競技規則

(1) 日本体操協会制定男子採点規則当該年度版中学男子適用規則を採用する。

(2) 日本体操協会制定女子採点規則当該年度版変更規則I・女子体操競技情報最新版を採用する。

(3) 申込後、選手変更がある場合は、「変更届」を専門部長会で大会本部に提出する。

### (4) 競技種目

(男子) ● ゆ か (広さ: 12m平方 時間: 自由演技~75秒)

● あ ん 馬 (高さ: 115cm)

● 跳 馬 (高さ: 125cm 1助走1演技)

● 鉄 棒 (高さ: 275cm)

(女子) ● 跳 馬 (高さ: 125cm 3助走2演技)

● 段違い平行棒 (高さ: 上棒250cm, 下棒170cm<20cmマット>)

● 平 均 台 (高さ: 125cm<20cmマット> 長さ5m 幅10cm 時間~90秒)

● ゆ か (広さ: 12m平方 時間: ~90秒)

## 3 競技方法

### 団体総合

男子=3種目(ゆか, 跳馬, 鉄棒)の自由演技の各種目のベスト3の合計とする。

女子=3種目(跳馬, 平均台, ゆか)の自由演技の各種目ベスト3の合計とする。

### 個人総合

男子=4種目(ゆか, あん馬, 跳馬, 鉄棒)の自由演技 計4種目の合計とする。

女子=4種目(跳馬, 段違い平行棒, 平均台, ゆか)の自由演技 計4種目の合計とする。

#### 4 競技日程

○8月4日（金） 午後 セッティング（県内役員・補助役員）

○8月5日（土） 新体操競技・体操公式練習

開 館 8：30  
 (1)新体操練習① 9：00～10：10  
 (2)専門部長会 9：40～10：10  
 (3)開 始 式 10：30～10：40  
 (4)新体操練習② 10：50～11：40  
 (5)新体操競技 11：50～12：00  
 (6)新体操終了式 12：10～12：20  
 (7)体操競技練習 13：30～15：30  
 ※30分ローテーション

○8月6日（日） 体操男女競技

開 館 9：00  
 (1)審判会議 9：30～10：30  
 (2)練 習 10：00～12：00  
 ※30分ローテーション  
 (3)男女競技 12：10～14：10  
 (4)カッティング 14：15～15：15  
 (5)表彰・終了式 15：20～

#### 5 審判編成

男 子

	ゆ か	あ ん 馬	跳 馬	鉄 棒
D1・E1	徳島：	高知：	愛媛：	香川：
D2	高知：	愛媛：	香川：	徳島：
E2	愛媛：	香川：	徳島：	高知：
線 審				
線 審				
計 時				

女 子

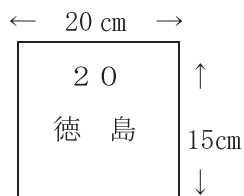
	跳 馬	段違い平行棒	平 均 台	ゆ か
D1・E1	徳島：	高知：	愛媛：	香川：
D2	高知：	愛媛：	香川：	徳島：
E2	愛媛：	香川：	徳島：	高知：
線 審				
線 審				
計 時				



## 6 その他

- (1) 男女各 3 名の審判を各県から帯同する。
- (2) 服装は、体操競技にふさわしいユニフォームを着用すること。
  - 審判の服装 男：上…白 下…グレー（スラックス）  
女：上…白 下…紺（スカート，スラックス）
  - 監督・外部指導者(コーチ)・テクニカルアドバイザーは，短パン厳禁。
- (3) 団体チームの演技順序は，種目毎にオーダー表により行う。
- (4) 演技内容は，危険性のないようチームで責任を持つ。
- (5) 背番号を必ずつけること。  
 大きさ：たて 15 cm      よこ 20 cm  
 男 子：白地に黒文字      女 子：白地に赤文字

背番号 県名	団 体		個 人
	正選手	補 欠	県大会下位のものからつける
香 川	10～13	14～15	16 ～ 19
徳 島	20～23	24～25	26 ～ 29
高 知	30～33	34～35	36 ～ 39
愛 媛	40～43	44～45	46 ～ 49



- (6) 演技は，団体→個人の順に行う。
- (7) フロアには，選手・監督及び各校 1 名のコーチ（コーチ証表示）かテクニカルアドバイザーが入ってよい。
- (8) 演技前のアップ時間  
 女子：1 人跳馬 2 本，平均台・ゆか 30 秒，段違い平行棒 50 秒以内とする。  
 男子：1 人跳馬 2 本。1 人 30 秒とする。
- (9) 女子個人出場の選手には，1 名の音楽係をつけてよい。
- (10) 競技規則に従い，ピタリマットを入れる。ピタリマットがない場合は，普通のセーフティーマットの使用も可とする。
- (11) 会場により，器械の規格，高さ，マットの厚さ等，完全には対応できない場合がある。

# 【新 体 操】

—女子—

## 1 参加規程

### (1) 団体

各県2チームとする

1チーム5名とし、3名の補欠を申し込むことができる。\*必要最低人数5名

### (2) 個人

個人は各県3名とする。

## 2 競技規則

(公財)日本体操協会 新体操女子採点規則当該年度版ジュニアルール及び、当該年度中体連ルール(ホームページ確認)を適用する。

団体及び個人の選手は、それぞれのチームを示す標識(マーク)を前面ウエストより上につける。マークの大きさは、3cm×3cm以上の大きさとする。(団体は同一のマークであること)

## 3 競技種目及び競技方法

(1) 団体は、自由演技のみとし、手具は「ボール5」とする。

(2) 個人は、自由演技のみとし、手具は「フープ・リボン」とする。

(3) 演技時間 団体女子：2分15秒～2分30秒とする。

個人：1分15秒～1分30秒とする。

## 4 その他

(1) 演技順序は、抽選による。

(2) 審判員は各県より4名派遣する。(1名は各県専門部長とする)

(3) フロアマット(アンダーマット有り)を使用する。

(4) 音響は、各チームで準備する。

(5) 撮影許可書を希望するチームは、必要部数を参加申込書に記入する。

(6) ビデオ、カメラの撮影は撮影許可証を持った人のみとする。(無観客になった場合は変更あり)

(7) 外部コーチは外部コーチ証をつけること。ただし、試合の際、コーチの活動は、公式練習場に限る。

(8) 申込み後、登録選手に変更がある場合は、「変更届」を監督会議にて本部に提出すること。

(9) 団体終了後、個人練習時間までを5分とする。

(10) 審判は、年度ごとに、縦列で右にローテーションする。

(11) 会場掲示用チーム名を表す旗は、各所属一枚のみとし、学校名やクラブ名などチーム名とする。個人名は禁止する。

			1	2	3	4
審 判	団体	DB	徳島	香川	高知	愛媛
		DA	高知	愛媛	徳島	香川
	個人フープ	DB	徳島	香川		
		DA	高知	愛媛		
	個人リボン	DB	愛媛	高知		
		DA	香川	徳島		
	女子団体・ 女子個人 フープ・リボン	A	香川	高知	愛媛	徳島
		E	愛媛	徳島	香川	高知

—男子—

1 参加規程

(1) 団体

各県2チームとする。

1チーム6名とし、2名の補欠を申し込むことができる。

(2) 個人

実施しない。

2 競技規則

(公財) 日本体操協会制定 当該年度適用男子新体操規則を採用する。

3 協議種目及び競技方法

(1) 団体は自由演技とする。

(2) 演技時間は3分以内とする。